

県民のあゆみ

11

No.636



2 特集

令和6年4月開学!東北農林専門職大学
～山形、東北、そして日本をけん引する農林業経営者を育成～

8 奏であう人

山形の豊かな自然の価値を再発見

16 潜入レポート!

旧米沢高等工業学校本館

📷 今月の表紙

最高品質のブランド米「つや姫」「雪若丸」などの生産に加え、さくらんぼやりんごなどの園芸作物の生産に取り組む大規模農業法人の皆さん。研修生の受入れなど若手の育成にも取り組み、今後は、東北農林専門職大学の学外実習の受入先にもなります。(撮影協力：株式会社四季ふあ〜む)

特集 令和6年4月開学！東北農林専門職大学 ～山形、東北、そして日本をけん引する農林業経営者を育成～



東北農林専門職大学の概要

学科(入学定員)	農業経営学科(32名)、森林業経営学科(8名)
得られる学位	農業学士(専門職)、森林業学士(専門職)
所在地	新庄市大字角沢1366

東北初の公立農林業系専門職大学が令和6年4月に開学。優れた技術と経営力、国際競争力を身に付け、農林業のリーダーとなる人材を山形県から育成します！

開学のねらい

日本の農林業は、従事者の減少・高齢化やDX(デジタル・トランスフォーメーション)の進展、世界的な持続可能性への意識の高まりなど、大きな環境変化の中にあります。そのため、東北農林専門職大学では、優れた技術と経営力、国際競争力を身に付け、農林業のリーダーとなる人材の育成と、現場の課題解決・関連産業の振興に向けた研究などをを行い、農林業の持続的発展と地方創生に資することを目指します。



学内イメージ図
上：大講義室
右下：学生食堂
左下：ロビー

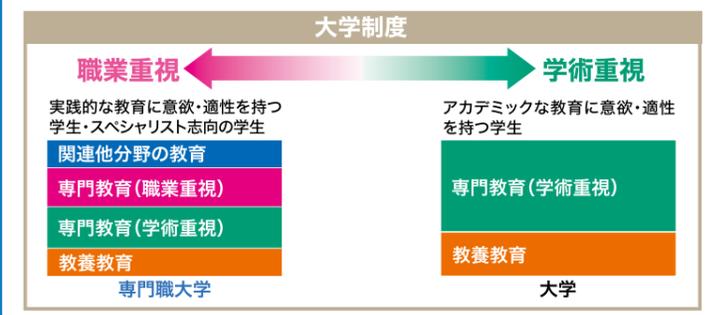
大学の特色

①専門職大学の強み

学生は、農林業の生産や経営の知識と、理論に裏付けられた技術、地域活性化に向けた課題解決の手法、加工・販売、建築、観光などの関連分野の知識、SDGsなど幅広い教養を、講義・演習と豊富な学内外の実習でバランス良く学べるほか、農林業経営に必要な資格も取得できます。新築の校舎、学内のほ場や演習林、畜舎など、学びの環境も充実しています。

専門職大学とは？

従来の大学の教育に、実践的な職業教育と関連分野の教育を取り入れたハイブリッドな4年制大学です。特定の職業のプロフェッショナルになるために必要な知識・理論と実践的スキルの両方を身に付けることができます。



②長期の学外実習(臨地実務実習)

専門職大学の特徴の1つは、長期の学外実習です。学生は、2年次から4年次まで毎年30日間、目指す進路に合った実習先でリアルな農林業経営を学びます。先端技術を活用する大規模な稲作経営体や6次産業化を実践する法人、スマート林業を行う森林業事業体など、山形県、東北をリードする実習先を300カ所以上用意しています。



スマート農業を実践する大規模な稲作経営体



高性能林業機械を駆使する森林業事業体

③国際化への対応

国際化にも対応できるように、国際農業論、国際森林業論、ビジネス英語など必要な知識と能力を身に付けます。希望する学生には、海外実習で学ぶ機会もあります。

④地域への貢献

専門職大学は、地域の農林業現場における課題解決型研究や企業との共同研究などを行い、農林業の持続的発展と地域活性化に貢献します。

農業経営学科の学び

「農業経営の現場や地域に出て学び、生きた農業経営や地域の課題解決能力を身に付ける」

東北の農業の特色を生かして、農業の生産技術と経営力を高める専門的な学びを提供し、農産加工・販売をはじめとする農業経営の多角化にも対応可能な農業経営者を育成します。

実習先例 株式会社 フィールドシップ



(株)フィールドシップ 代表取締役 逸見 孝志 さん (山形市)

農業は、生産から加工、販売など多様な事業ができるのが魅力です。意欲をもって学び、スキルを生かし、グローバルな農業経営を展開していただくよう期待しています。

2012年設立。稲作36ha。山形つや姫マイスター。山形市農協良質米研究会副会長。良食味・高品質米生産を実践。

森林業経営学科の学び

「林業を起点とした森林資源のフル活用に取り組み、時代の要請に応えるビジネスを構築」

国際的な潮流と調和しながら、林

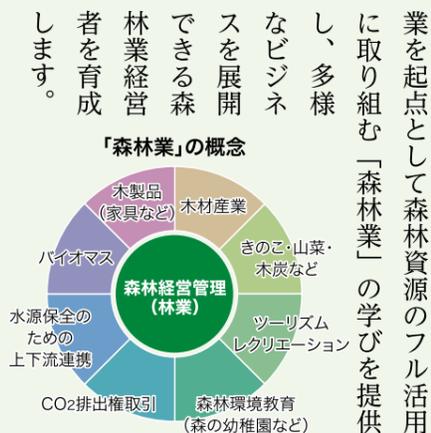
実習先例 有限会社 小関興業



(有)小関興業 代表取締役 小関 一也 さん (新庄市)

ICTや最先端技術を駆使したスマート林業が導入され、作業するだけの林業ではなくなりました。多種多様な技術や専門知識が必要な時代だからこそ自分にしかできない道を切り開いていってほしいと思います。

人も木も共に成長、循環し、美しい森林を未来へとつなぐ森林業を目指す。



大学農学部との違いは？

学内外の実習が豊富です。農林業経営の理論と実践を関連付けてバランス良く学びます。

農林大学校との違いは？

生産技術に加え、経営全般や新たな事業展開につながる他分野の内容なども学びます。

グローバル リンバーター 「GLOCAL RENOVATOR」～農林業に新風を～

東北農林専門職大学は、農林業の高度職業人材を養成する東北初の4年制大学です。農林業経営に必要な力を身に付けるためのカリキュラムを豊富に用意し、理論に優れた研究能力のある教員や実務能力に優れた教員といった多彩な教員を配置しています。

グローバル ローカル
GLOBALに物事を考え、LOCALに地域の視点を持って行動する、そして農業・森林業に新しい風を吹かせ、変革していく、こうした学びを一緒にしていきましょう。



学長予定者 神山 修

【ただいま学生募集中】
現在、令和6年度
入学者選抜の志願者
を受け付けています。
詳しくは▼



ぜひご覧ください！

県政テレビ番組
いきいきやまがた
放送のご案内

「農林業の新時代へ！地域をけん引する人材の育成」と題して県内民放4局で特別番組(30分)を放送します。

さくらんぼテレビ(SAY)
●11月5日(日)午後4時～

テレビユー山形(TUY)
●11月12日(日)午後2時30分～

山形放送(YBC)
●11月18日(土)午後4時25分～

山形テレビ(YTS)
●11月25日(土)午後3時55分～

放送時間は変更になる場合があります。

▶問い合わせ ◎ 専門職大学整備推進課 ☎023-630-2443

県職員の給与の状況

県職員給与の決定のしくみ

県職員の給与は、民間事業従事者の給与実態などを踏まえた人事委員会勧告に基づき、国や他の地方公共団体との均衡も考慮して、県議会の審議を経て条例で定められています。

行財政改革の取組み

本県では、これまで、平成7年度の「山形県行財政改革大綱」以来、8次にわたり行財政改革推進プランなどを策定し、適正な定員管理、給与管理により、総人件費の増加の抑制を進めてきました。

引き続き、「山形県行財政改革推進プラン2021」（令和3～6年度）に基づき、無駄のない簡素で効率的な組織機構、人員体制の実現に向けて取り組むとともに、職員給与については、適正な制度運用を行っていきます。

なお、令和5年度当初予算における職員給与費は、10年前の平成25年度当初予算と比較した場合、81億円(7.2%)を削減しています(1,129億円→1,048億円)。同様に、令和5年度当初の定員(企業局及び病院事業局を除いた普通会計部門の人数)は、平成25年度当初と比較した場合、1,090人(6.3%)を削減しています(17,404人→16,314人)。

人件費の状況

(普通会計決算令和4年度)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	令和3年度の人件費率(参考)
7,018億2,569万円	1,471億4,921万円	21.0%	20.9%

(注)人件費とは、職員に支給される給与、退職手当、地方公務員共済組合負担金、特別職に支給される給与・報酬等の総額をいいます。

職員給与費の状況

(普通会計予算令和5年度)

職員数	給与費				職員1人当たりの給与費
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
15,947(201)人	671億4,094万円	117億7,734万円	258億3,620万円	1,047億5,447万円	657万円

(注)1. 職員手当には退職手当を含みません。
2. ()内は、暫定再任用短時間勤務職員であり、外書きです。

職員の平均給料・平均給与の月額及び平均年齢

(令和5年4月1日現在)

区分	給料月額 給与月額		年齢
	一般行政職	328,500円 404,400円	
警察職	325,300円 451,600円	38歳10月	
高等学校教育職	387,400円 428,900円	47歳 2月	
小中学校教育職	363,300円 395,000円	43歳10月	
技能労務職	333,600円 372,700円	53歳 5月	

(注)給与月額は給料月額に職員手当の月額を加えたものです。

職員の初任給の状況

(令和5年4月1日現在)

区分	給料月額	
	一般行政職	大学卒業程度 188,100円 高校卒業程度 156,300円
警察職	警察官A 215,400円 警察官B 176,600円	
高等学校教育職	大学卒 210,800円 高校卒 166,200円	
小中学校教育職	大学卒 210,800円 高校卒 166,300円	

職員の期末・勤勉手当

(令和5年4月1日現在)

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.2月分	1.2月分	2.40月分
勤勉手当	0.975月分	0.975月分	1.95月分
計	2.175月分	2.175月分	4.35月分

(注)国家公務員(計4.40月分)と比べて0.05月分低くなっています。

職員の退職手当

(令和5年4月1日現在)

区分	自己都合		勤続・定年
	支給率	動続20年 19.6695月分 動続25年 28.0395月分 動続35年 39.7575月分 最高限度額 47.709月分	
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2～20%加算)		
1人当たり平均支給額	(一般職員) 1,814万円	(全体) 1,949万円	

(注)1. 国家公務員と同様の制度となっています。
2. 1人当たり平均支給額は、令和4年度に退職した職員に支給された平均額です。
なお、一般職員とは、全職種に係る職員から警察職及び教育職を除いた職員です。

定員の状況

(各年4月1日現在)

区分	定員		増減
	令和4年度	令和5年度	
知事部局	4,060人	4,066人	6
議会事務局	30人	30人	
選挙管理委員会事務局	4人	4人	
監査委員事務局	16人	16人	
人事委員会事務局	16人	15人	▲1
海区漁業調整委員会事務局	1人	1人	
内水面漁場管理委員会事務局	0人	0人	
警察本部	2,350人	2,350人	
教育委員会	9,906人	9,832人	▲74
教育局	243人	246人	3
小・中・高等学校等	9,663人	9,586人	▲77
普通会計部門計	16,383人	16,314人	▲69
企業局	163人	163人	
病院事業局	1,933人	1,923人	▲10
合計	18,479人	18,400人	▲79

(注)知事部局に公営事業会計の流域下水道事業会計(13人)を含んでいます。

特別職の給料月額等

(令和5年4月1日現在)

区分	給料月額等
給料	知事 1,240,000円 副知事 954,000円
議員報酬	議長 904,000円 副議長 807,000円 議員 778,000円
期末手当	知事 6月期 1.625月分 副知事 12月期 1.625月分 議長 計 3.25月分 副議長 議員

(注)期末手当の額は、給料月額等に100分の45の割合を乗じて得た額を当該給料月額等に加算した額に支給月数を乗じた額です。

山形県のシンボルを次世代へ ～県民の宝である「樹氷」の復活に向けて～

県では、今年3月「樹氷復活県民会議」を設立し、樹氷を形成するオオシラビソ(別名:アオモリトドマツ)林の再生の支援に取り組んでいます。

● 被害地の状況

蔵王連峰の1,300mから1,700mの亜高山帯に多く自生する針葉樹であり、樹氷を形づくるオオシラビソ。そのオオシラビソが、虫による食害などにより、広範囲で枯死しました。林野庁の調査によると、山形県側では約2万3千本(全本数の約2割弱)のオオシラビソが枯れており、樹氷の存続が危ぶまれています。特に被害の甚大な山頂付近では枯死木が広がり、このままでは自然による再生は難しい状況です。



地蔵岳山頂付近の枯死状況(遠景)



地蔵岳山頂付近の枯死状況(近景)



● 樹氷の景観を次世代へつなぐ取組み

蔵王のオオシラビソ林は国定公園内にあることから、周囲の自然環境を守りながら再生することが必要です。

「樹氷復活県民会議」では、林野庁山形森林管理署と連携し、自然環境に配慮しながら苗木の育成や稚樹を現地に移植し育成していく活動を行っています。

● 苗木の育成

蔵王のオオシラビソは、自生樹であり流通している苗木がないため、種から苗木を育てています。県では、ほ場(標高約1,400m)を整備し、今年6月に種をまきました。種は無事に発芽し、青々とした葉を広げて育っています。



県のほ場で2cm程に育ったオオシラビソ

● 稚樹の移植

地元の山形市立蔵王第三小学校や同第二中学校の子どもたちと、オオシラビソ林の再生を課題研究する県立村山産業高校の生徒による移植活動を行いました。蔵王ロープウェイ樹氷高原駅付近に自生する高さ20cmほどの稚樹を掘り起こし、地蔵山頂駅付近(標高約1,600m)に、再生への願いを込めて植えました。山頂の強風や冬の厳しい環境の中、樹氷がつくられる大きさになるまでには約70年かかるといわれています。



● 「樹氷復活・育成応援基金」の創設

県では、皆さまからの寄付を基金に積み立て、樹氷を次世代につなぐための取組みに活用していきます。

▶ 問い合わせ ◎ 人事課 ☎023-630-3075

詳しい内容は、ホームページでご覧になれます。▶



▶ 問い合わせ ◎ みどり自然課 ☎023-630-2207

ウォーキングで健康づくり

健康長寿日本一ウォーキング in 県総合運動公園(令和5年9月10日 天童市)

やまがた健康長寿日本一プロジェクトの取組みとして、ウォーキングイベントを開催し、約200名の参加者がウォーキングを楽しみました。参加者は、NDソフトスタジアムで講師の栗田伸一さんから歩き方の指導を受けたのち、公園の木陰の小道をそれぞれのペースで歩きました。本県では、車社会を背景に通勤などで車利用が多く、一日の平均歩数が全国に比べ約1,000歩少ないといった課題があります。皆さんも自然の中を歩いてみてはいかがでしょうか。



モンテディオ山形快勝、そして終盤戦へ

モンテディオ山形 vs ファジアーノ岡山(令和5年9月16日 天童市)

J2リーグ第35節は、ファジアーノ岡山との戦いとなりました。試合会場のNDソフトスタジアムには、たくさんのサポーターが駆けつけ、声援を送りました。試合開始直後に、鋭い攻撃で先制点を決めたモンテディオ山形は、さらに後半、コーナーキックから追加点を挙げ、2-0で勝利しました。今シーズンの残り試合も少なくなってきました。県民の皆さんの応援が選手たちの力になります。スタジアムに足を運んで、モンテディオ山形を応援しましょう！



© MONTEUDIO YAMAGATA

山形・東北そして日本の未来を切り開く、そんな人材を多く輩出する大学を、地域の皆さま、共に創り上げていきましょう！



山形県知事 吉村美保子

世界はAI・DXなどの技術革新がかつてないスピードで進化しており、人口も増加しています。食糧安全保障やさらには環境問題なども含め、日本を支える農業・森林業はさらに発展していく可能性にあふれています。本県では、優れた技術と経営力、国際競争力を身に付け、農業・森林業のリーダーとなる人材を育成することを目的としています。

記録的な猛暑もいつの間にか終わりをづけ、青空高く澄み渡る実りの秋はもう終盤、まもなく長く厳しい冬を迎えます。そして、その先には桜の花が咲き、若葉が一斉に萌えさかる春がきます。そんな希望あふれる来春、東北初となる公立の農林業系専門職大学である「東北農林専門職大学」が新庄市に開学します。これまで開学に向けてご支援とご協力をいただいた皆さま、本当にありがとうございました！

知事コラム

「東北農林専門職大学」の開学に期待！

こんなことがありました

元バスケットボール女子日本代表 大神雄子さんの快挙を讃えて

令和5年度山形県スポーツ特別賞授与式(令和5年9月12日 山形市)

日本人では3人目の国際バスケットボール連盟(FIBA)殿堂入りを果たした大神雄子さん(山形市出身)に、吉村知事から県スポーツ特別賞が贈られました。大神さんは、小学生でバスケットボールを始め、バスケットボール女子日本リーグ(Wリーグ)や米女子バスケットボールプロリーグの選手として活躍し、現在はWリーグのチームのヘッドコーチを務めています。「皆さんの応援と山形のお米のおかげで力が出ました」と語る大神さん。今後のご活躍をお祈りします！



今年もおいしいお米ができました

「つや姫」「雪若丸」稲刈りイベント(令和5年9月20日 山形市)

米どころ山形の実りの秋を発信するため、吉村知事は、「つや姫レディ」「チーム雪若丸」と一緒に、黄金色に実った稲穂を大切に刈り取りました。今年の夏は、記録的な猛暑と少雨という厳しい気象条件ではありましたが、生産者の皆さんが日本一のお米を目指してご苦労を重ねた結果、おいしいお米ができました。今後も、全国に広くPRし、販路拡大に取り組みながら、一層愛される「つや姫」「雪若丸」に育てていきます。



台湾からのチャーター便が3年半ぶりに再開

国際定期チャーター便の運航(令和5年10月~11月 東根市)

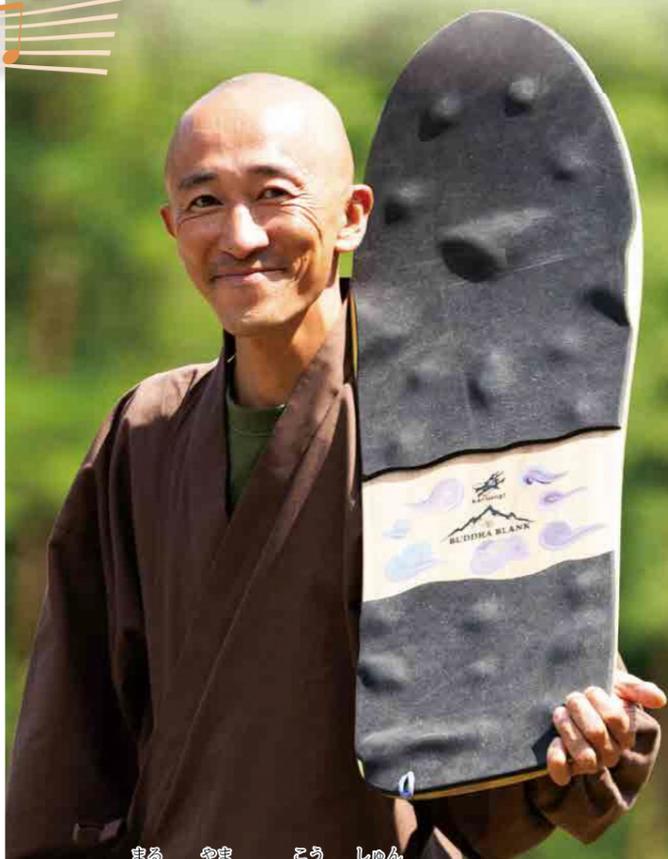
山形空港と台湾桃園国際空港を結ぶ、国際定期チャーター便の運航が約3年半ぶりに再開されました。チャーター便はコロナ禍で中断していましたが、台湾でのトップセールスなど運航再開の働きかけの結果、10月から11月にかけて32便の運航が予定されています。チャーター便を利用する台湾からのお客様は、県内各地の温泉を楽しみ、山寺や最上川舟下りなど秋の山形を満喫する予定です。今後も、本県と台湾の交流や観光誘客の拡大に向け取り組んでいきます。



中華航空提供

奏であう人

vol.73



まる やま こう しん
丸山 晃俊さん(高畠町)

1980年生まれ。宮城県出身、高畠町在住。天台宗明学院の住職を務める一方、子どもたちに、厳しい北国の冬が宝の山に変わるような、原体験にも似た感覚を味わってほしいとの思いから新たな冬の遊び「雪板」の体験イベントなどを開催している。また、自らも雪板ブランド「BUDDHA BLANK」を立ち上げ、こだわりの雪板づくりにも取り組んでいる。



雪上のサーフィンとも呼ばれる雪板は、専用の靴はいらず、長靴やブーツを履いて板の上に乗る、足を固定せずに滑るシンプルなもの。雪があればどこでも滑ることができる楽しさを伝えよう定期的に体験イベントを開催している。

山形の豊かな自然の価値を再発見

山形の新たな冬の遊びとして「雪板」の普及に取り組み丸山晃俊さんと、自然のなかで子どもたちの自由な創造力を育む活動「カムイキッズ」を展開するラーワーフレッドさんに、山形の豊かな自然の価値と可能性についてお話を聞きました。



ラーワー・フレデリックさん(鮭川村)

1984年生まれ。米国出身、鮭川村在住。ウィスコンシン大学で、日本語および東アジア文化の学士号を取得。来日後は首都圏で生活するも、2019年に家族で鮭川村へと移住。「自然の中で子育てができる鮭川村は理想郷」との思いから「カムイキッズ」を設立。子どもたちが自然を相手に自由にのびのびと遊んで学ぶプログラムを提供している。



現在、月2回行っているカムイキッズの自然体験活動「森のようちえん」。森や川などさまざまな自然のフィールドを使い、自然環境を先生としたアクティビティを展開している。「子どもたちの独創性に任せましょう」を合言葉とし、活動中。

自然の中に価値を見出し スタートした二人の活動

サーフボードのような形の板に乗って雪山を滑る「雪板」の普及に取り組み丸山さんは、その活動の原点を次のように話します。

「私は幼少期に宮城県の山間に住んでいて、冬は山でスキー、夏は晴れたら川遊び、雨なら山で拾った木を削ってルーアー作りと、毎日、自然を相手に遊ぶことが好きでした。そのおかげで、学校でつらいことがあったときも、大人になって一時自然から離れて暮らしていたときも、いつも自然が私の心のよりどころになったと感じます」。

その経験から、丸山さんは、雪板遊びの体験イベントをはじめ、夏のキャンプ体験など自然の楽しさを伝える活動をしています。

一方、家族で鮭川村に移住したフレデリック(愛称フレッド)さんも、鮭川村で子どもたちが自由でのびのびと遊べる野外教育「カムイキッズ」を展開しています。その活動のきっかけは、現代の子どもたちを取り巻

く環境への疑問だったと言います。

「子どもは本来遊びの天才なのですが、今の子どもたちは、放課後や休日も勉強や習いごとで忙しく、自由に遊ぶ時間が少ないように感じます。カムイキッズでは、活動の目標を決めず、子どもたちを自然のなかで自由に遊ばせませす。ある子どもは、石を投げて偶然何かに当たったので、仲間と石あてゲームを始めました。自分たちでルールを決めて、ゼロから遊びを發明することは、子どもたちの創造性を高める大切な経験だと思えます」。

自然の中での遊びが 教えてくれること

東日本大震災以後、福島県の子どもたちを置賜へ招いて外遊びの支援をしていた丸山さんは、子どもたちの冬の遊びを探すなかで「雪板」に出会ったと言います。

「雪板は、自分のボードを持って斜面を登り、滑って遊ぶシンプルな遊びです。そして、初心者も上級者も同じように転びます(笑)。ですが、そこが大事で、転んで失敗しても、

次に少し長く滑ることができたら成功です。失敗と成功を繰り返して、成体験を重ねられる雪板は、子どもたちにとって最高の遊びになると確信したのです」。

フレッドさんは、丸山さんが作った雪板を手にして話します。

「雪板はいいですよ。失敗から学ぶことがたくさんあります。夢中になって遊び、失敗してもまたチャレンジする、そんな経験が、心を折れにくく、しなやかに育ててくれるように思います」。

カムイキッズでキャンプをしたときに、ある子どもが夜中に朝だと勘違いして目を覚まし、みんなを起こしてしまっただけです。大人は、まだ夜だから寝なさい」と叱ってしまいそうですが、そうはせず、暗闇の探検やカードゲームをして遊ぶことにしました。そのとき、みんなで共有した楽しい思い出は、子どもたちにとって一生の宝物です。ハプニングのなかから、得るものもあるのです」。

丸山さんが、共感して応えます。「人がそんな経験をできるのは幼少期だけです。大人は子どもの考え

を尊重し、そっと見守る姿勢が大切なのではないのでしょうか」。

山形は自然の宝庫 そのアドバンテージを生かして

フレッドさんは、大人にも自然体験をしてほしいと話します。

「最後にぼうつと雲を眺めたのは、いつでしたか。自分の心の声が、聞こえていますか。大人も毎日忙しく、仕事のストレスも大変です。そんなとき、近くの山を歩いてリフレックスしてみるのはどうでしょうか。きっと、自分と向き合い、自分を見つめ直す機会になります」。

丸山さんがうなずいて応えます。「自然から離れた時点で人間の不幸ははじまるというインディアンという言葉があります。山形には、すぐ身近に豊かな自然があり、家の外に出れば星も見えます。自然体験の楽しさは、やってみればわかります。フレッドも、今度一緒に雪板を楽しみましょう!」

丸山さんの呼びかけに「もちろんだよ!」と応えるフレッドさん。お二人の目は生き生きと輝いています。



9月定例会の概要

令和5年9月定例会は、9月19日に10月6日までの18日間を会期として開会しました。

学校における熱中症対策を推進するとともに、地域経済の基盤となる人づくり・DXの推進、さらには物価高騰に直面する生活者や事業者の影響を緩和し、産業の持続的な発展に向けた取組みを推進するなど、本県が直面するさまざまな課題に対応するための令和5年度一般会計補正予算案や、東北農林専門職大学条例の設定、委員の任期満了に伴う山形県教育委員会委員の任命など、知事提出の議案を審議しました。

今定例会では、企業会計における現金預金や、令和6年度以降の企業局電気事業における売電のあり方についてなど活発な質疑質問が行われました。



県内プロスポーツ応援の機運を高めるためユニホームを着用

9月定例会で 質疑質問を行った議員

詳しくは
こちらから



録画中継



会議録検索システム
(※9月定例会分は
12月以降に掲載予定)



広報誌
「県議会やまがた」
(公民館等で閲覧可)

代表質問 (9月22日)



自由民主党
遠藤和典 議員
(山形市選挙区)

◆ 企業会計における現金預金
など



県政クラブ
高橋 淳 議員
(鶴岡市選挙区)

◆ 令和6年度以降の企業局電気
事業における売電のあり方
など

一般質問 (9月25日)



自由民主党
相田日出夫 議員
(東置賜郡選挙区)

◆ 米坂線の復旧に向けての取
組み
など



日本共産党
山形県議団
石川 涉 議員
(山形市選挙区)

◆ 学校給食の無償化
など



県政クラブ
松井 愛 議員
(山形市選挙区)

◆ 性暴力被害者支援
など



自由民主党
佐藤正胤 議員
(鶴岡市選挙区)

◆ 産業人材の育成・確保対策
など

傍聴 専用

県民など議員以外の方
が会議の状況を直接見聞
きすること。

山形県議会の本会議や
委員会は公開されており、
どなたでも傍聴することが
できます。

〈受付場所〉
本会議：南棟1階
予算特別委員会：北棟5階
その他の委員会：南棟3階

予算特別委員会 (9月27・28・29日)



自由民主党
鈴木 学 議員
(東村山郡選挙区)

◆ 「県民の森」の今後の利活用
など



県政クラブ
齋藤俊一郎 議員
(東根市選挙区)

◆ こどもに関する政策理念の構
築と施策の展開
など



自由民主党
佐藤文一 議員
(新庄市選挙区)

◆ 視覚障がいや聴覚障がいのあ
る幼児への対応
など



公明党
菊池文昭 議員
(山形市選挙区)

◆ 地域公共交通の充実
など



県政クラブ
江口暢子 議員
(酒田市・鮎海郡選挙区)

◆ 防災・減災における女性の参
画
など



自由民主党
相田光照 議員
(米沢市選挙区)

◆ 保育料無償化に向けた段階
的負担軽減事業
など



県政クラブ
吉村和武 議員
(山形市選挙区)

◆ 救急搬送困難事案解消への
取組み
など



自由民主党
森谷仙一郎 議員
(天童市選挙区)

◆ 東北農林専門職大学における
県外出身の志願者の受入れ
など

3 特別委員会の役割

議会では地方創生に着目した3つの特別委員会を設置し、調査・審議を行っています。委員会のテーマに沿って、現場の方々との意見交換や研修を行い、委員（議員）間で議論を深め県勢の発展につながる施策を取りまとめます。これを議会の総意として、2月定例会で知事へ提言しています。今年度の各委員会の審査テーマをお知らせします。

- 防災減災・持続可能な地域づくり対策特別委員会
「県内外における大規模地震発生時の対応力強化」
- 子育て支援・生涯活躍対策特別委員会
「地域全体で安心して子どもを育てられる居場所づくり」
- 産業人材確保・生産性向上対策特別委員会
「県内教育機関と連携した産業人材の育成・確保・定着対策」



防災減災・持続可能な地域づくり対策特別委員会の研修会の様子

生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

生徒・学生に県議会を身近なものとして感じていただくとともに、主権者としての政治参加意識を高めていただくことを目的として、生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催しました。議員を交えたワークショップ形式で、本県の現状と取組みについて理解を深めました。

新庄東高等学校(8月29日)



「持続可能な山形県に向けて」を全体テーマとして、防災・災害時の避難、少子高齢化、まちづくりなど5班に分かれて意見交換を行いました。

高島高等学校(9月7日)



山形県の将来について、人口増、教育、若者定着、観光発展の4班に分かれて意見交換を行いました。

宮城県議会・山形県議会交流議員連盟 総会等を開催

8月7日、仙台市内で両県議会の交流議員連盟の総会、講演会および意見交換会を開催しました。「仙山圏の強みを活かしたアフターコロナの観光交流」と題して、宮城学院女子大学の宮原育子教授から講演いただいた後、「多様で重層的な環状交通ネットワークの形成推進」など4つのテーマに分かれ、両県議員間で活発な意見交換を行いました。



タブレットおよびペーパーレス会議 システム研修会を開催

議会活動におけるDXの試行の一環として、9月22日に、全議員を対象とした「タブレットおよびペーパーレス会議システム」の研修会を開催しました。タブレットおよびシステムの導入により、資料の管理・保管の効率化による議員活動の利便性の向上、紙媒体資料に要するコストの削減および環境負荷の軽減が期待されます。



11月20日(月) 地域議員協議会を開催します

県議会では、各地域における行政課題や施策展開について幅広く調査・審議するため、**地元議員が出席する地域議員協議会**を開催しています。各総合支庁を会場に、今年は11月20日(月)に開催します。傍聴可能ですので、ぜひ足を運びください。

- ◎ 東南村山地域(村山総合支庁本庁舎) 午後2時～
- ◎ 西村山・北村山地域(村山総合支庁北村山地域振興局) 午前10時～
- ◎ 最上地域(最上総合支庁) 午後3時～
- ◎ 置賜地域(置賜総合支庁西置賜地域振興局) 午後2時30分～
- ◎ 庄内地域(庄内総合支庁) 午前10時～

協議会の
概要は
こちらから





やまぎん県民ホール
(山形県総合文化芸術館)
イベント情報

全国共同制作オペラ
J.シュトラウス二世 喜歌劇『こうもり』

狂言師・野村萬斎、オペラ初演出!大晦日の仮面舞踏会を舞台に、個性的な登場人物たちによって繰り広げられる名作を、新制作でお贈りします。ぜひご期待ください。



開催日時	12月17日(日)午後2時
出演	指揮:阪哲朗、福井敬、田崎尚美、桂米團治、佐藤寛子、山形交響楽団 ほか
料金	SS席14,000円~C席7,000円 ほか

スターダンサーズ・バレエ団公演
バレエ「ドラゴンクエスト」(全2幕)

ドラゴンクエストとバレエの奇跡の出会いが生み出す感動の話題作。東北地方初の公演がやまぎん県民ホールで開催!山形交響楽団の生演奏とともに贈る至高のエンターテインメント・バレエをお見逃しなく。



開催日時	1月14日(日)午後1時
出演	白の勇者:林田翔平、黒の勇者:池田武志、王女:渡辺恭子 ほか
料金	SS席10,000円~B席3,000円 ほか

やまぎん県民ホールチケットデスク
023-664-2204 (受付時間:水~月 10:00~19:00)

山形交響楽団
定期演奏会情報

第313回定期演奏会

開催日時	11月18日(土)午後7時 11月19日(日)午後3時
出演	指揮:鈴木秀美 ヴァイオリン:佐藤俊介
演目	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61、ハイドン:交響曲 第83番 ト短調「めんどり」Hob.I:83、ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 作品56a
会場	山形テルサ(山形市)
前売券	A席4,800円 ほか

ユアタウンコンサート
米沢公演

開催日時	1月8日(月・祝)午後3時
出演	指揮:阪哲朗 ヴァイオリン:外村理紗
演目	モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」K. 492 序曲、チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35、J.シュトラウス二世:喜歌劇「ジプシー男爵」序曲、J.シュトラウス二世/ヨーゼフ・シュトラウス:ピッツィカート・ポルカ ほか
会場	伝国の杜 置賜文化ホール(米沢市)
前売券	一般4,000円 ほか

詳しくは

文化スポーツ振興課 023-630-2903(山響) 023-630-3156(プロスポーツ)

プロスポーツゲーム情報

「モンテディオ山形」ホームゲーム

日付	対戦チーム
11月12日(日)午後1時	ヴァンフォーレ甲府

◎会場:NDソフトスタジアム山形(天童市)

◎詳しくは

「パスラボ山形ファイヴァーズ」
ホームゲーム

日付	対戦チーム(会場)
11月18日(土)午後5時	ベルテックス静岡 (山形市総合スポーツセンター)
11月19日(日)午後4時	越谷アルファーズ (米沢市営体育館)
11月24日(金)午後7時	11月25日(土)午後2時
12月 9日(土)午後4時	12月10日(日)午後2時
12月 9日(土)午後4時	アルティリー千葉 (小真木原総合体育館)
12月23日(土)午後4時	12月24日(日)午後2時
12月23日(土)午後4時	新潟アルビレックスBB (山形市総合スポーツセンター)

◎詳しくは

「アランマーレ山形」ホームゲーム

日付	対戦チーム
11月11日(土)午後1時	デンソーエアリービーズ
11月12日(日)午後1時	NECレッドロケッツ

◎会場:小真木原総合体育館(鶴岡市)

◎詳しくは



カーボンニュートルやまがた県民運動
~家庭で取り組む脱炭素アクション~

第2回・住宅での省エネ

2050年のカーボンニュートルの実現に向けて、私たちが今からできる取り組みを全4回シリーズで紹介します。



本県で排出されるCO₂(二酸化炭素)のうち、家庭部門からの排出量は2割を超えており、その割合は全国に比べて高くなっています。夏暑く冬寒い本県では冷暖房にかかるエネルギーが多く、住宅で使用するエネルギーを減らす工夫をすることでCO₂の削減につながります。



省エネ性能の高い住宅と太陽光発電設備で快適な暮らしを実現しよう!

高断熱・高気密な住宅は省エネ性能が高く、快適でヒートショックのリスクも少なくなります。県が認証する「やまがた省エネ健康住宅」とあわせて、太陽光発電設備と蓄電池設備を設置し、年間のエネルギー使用量の収支をゼロ以下とする住宅を新築する際の補助制度もありますので、ぜひご活用ください。【最大約200万円補助!】

詳しくは



断熱リフォームで住宅の断熱性能を高めよう!

熱や冷気の大半は窓から室内に侵入します。既存住宅でも、複層ガラス窓への交換や、内窓の追加などで断熱性能が向上します。壁や床、屋根などの断熱リフォームも効果的です。

詳しくは



問い合わせ ◎ 環境企画課 ☎023-630-2335

旬のやまがた

美食レシピ

recipe

遠山かぶのチーズ焼き



●材料(4人分):

遠山かぶ 2個、すりおろしにんにく 小さじ1、ベーコン 50g、白ワイン 大さじ1、コンソメスープ 1ℓ、チェダーチーズ 50g、オリーブオイル 適量

●作り方:

- ①かぶの皮をむき、半分に切る。ベーコンを食べやすいサイズに切る。
- ②フライパンにオリーブオイルをひき、すりおろしにんにくとベーコンを炒め、にんにくの香りがしてきたら白ワインをふる。
- ③②にかぶとコンソメスープを入れ、軟らかくなるまで煮る。
- ④別のフライパンに、③のかぶ、ベーコン、煮汁少々を入れ、かぶの上にチェダーチーズをのせて蒸し焼きにし、チーズが溶けたら完成!

伝統野菜 遠山かぶ

●収穫時期:10月下旬~11月上旬

米沢市遠山地区の地名に由来する遠山かぶ。県内の伝統野菜のかぶは16種ありますが、白く丸い品種は遠山かぶだけです。上杉家が越後から種を持参し、上杉鷹山公が「秋かぶは遠山に」作付けするよう奨励したことから、盛んに作られるようになったと言われています。遠山かぶは、かぶ本来の風味と甘味が強く、長く煮込んでも煮崩れしにくい特徴を持っています。



遠山かぶ

問い合わせ ◎ 置賜総合支庁農業振興課 ☎0238-26-6051

村山

このおいしさを世界へ 西村山のりんご

りんごのおいしい季節ですね。果肉の中にアメ色の蜜がたっぷりに入った、山形県産「ふじ」のおいしさは全国でも評判です。

令和4年8月に完成した朝日町の広域多目的選果施設では、「ふじ」の選果が最盛期を迎えようとしています。この選果施設には、8月から12月まで、「つがる」や「ふじ」をはじめ、西村山地域1市4町のさまざまな品種のりんごが集まります。糖度や蜜入り状況を感知できる最新式の光センサーが導入され、大きさや形・色づきの等級・階級ごとに分類、箱詰めまでが自動で行われます。また、新たな冷蔵設備・鮮度保持処理設備により、より長い期間、おいしさと鮮度を保てるようになりました。それにより、海外への大幅な輸出拡大にもつながり、令和4年度の輸出货量は過去最高の214トン記録しました。国内市場で高い評価を得てきた西村山のりんごは、海を越え、世界へと羽ばたいています。



全国で評判の蜜入りのりんご



最新の広域多目的選果施設

問い合わせ ◎ 村山総合支庁農業振興課 ☎023-621-8147

Yamagata Now

地域の旬だより

各地からの情報をお届けします。



おいしい山形 インフォメーション



募集

令和6年度学生募集

県立産業技術短期大学校(山形市)

- 募集科 ● デジタルエンジニアリング科
● メカトロニクス科 ● 知能電子システム科
● 情報システム科 ● 建築環境システム科
● 土木エンジニアリング科

	出願期間	試験日
前期	11月13日(月)~24日(金)	12月3日(日)
後期	2月26日(月)~3月11日(月)	3月17日(日)

課程 2年 問 ☎023-666-8782

県立産業技術短期大学校庄内校(酒田市)

- 募集科 ● 生産エンジニアリング科
● 情報通信システム科
● IT会計ビジネス科
※社会人特別入試あり
(生産エンジニアリング科、IT会計ビジネス科)

	出願期間	試験日
前期	11月13日(月)~27日(月)	12月2日(土)
中期	12月25日(月)~1月22日(月)	1月27日(土)
後期	3月4日(月)~15日(金)	3月21日(木)

課程 2年 問 ☎0234-31-2300

県立山形職業能力開発専門学校(山形市)

- 募集科 ● 自動車科 ● 建設技術科

	出願期間	試験日
一般選考	11月2日(木)~13日(月)	11月24日(金)

課程 2年 問 ☎023-644-9227

県立庄内職業能力開発センター(酒田市)

- 募集科 ● 金属技術科

	出願期間	試験日
前期	10月2日(月)~11月10日(金)	11月26日(日)
後期	12月11日(月)~1月24日(水)	2月4日(日)
追加※	2月13日(火)~3月7日(木)	3月17日(日)

※定員に達しない場合に限り実施します。

課程 1年 問 ☎0234-31-2700

東北農林専門職大学(新庄市)

- 募集学科 ● 農業経営学科 ● 森林業経営学科

	出願期間	試験日
一般選抜	1月22日(月)~2月2日(金)	2月25日(日)~26日(月)

課程 4年 問 専門職大学整備推進課 ☎023-630-2443

県立農林大学校(新庄市)

※令和6年4月から東北農林専門職大学附属農林大学校に改称

- 募集学科 ● 稲作経営学科 ● 果樹経営学科
● 野菜・花き経営学科(野菜コース・花きコース)
● 畜産経営学科 ● 農産加工経営学科
● 林業経営学科

	出願期間	試験日
一般選抜	11月8日(水)~15日(水)	11月24日(金)

課程 2年 問 ☎0233-22-1527

催し物

犯罪被害者支援県民のつどい2023

犯罪被害者とその家族が置かれている状況や必要な支援等について、講演などを通じて理解を深めます。

◆日時 11月16日(木)
午後1時30分~4時

◆会場 山形国際交流プラザ
山形ビッグウイング(山形市)

◆入場 無料(事前予約不要)
詳しくは県ホームページをご覧ください。

山形県 被害者支援県民のつどい



●消費生活・地域安全課
☎023-630-2460

県立うきたむ風土記の丘考古資料館 体験事業「サケの塩引き加工」

縄文時代草創期にはすでに食料としての利用が始まっていたサケは、秋に

大群で遡上することから、縄文時代以降、重要な保存食となっていました。河川に遡上したサケを塩引きに加工する体験をしてみませんか。

◆日時 11月26日(日)、12月3日(日)、
12月10日(日)

午後1時~3時30分

各日とも参加者6組限定での開催

※1週間後の土曜日に塩抜き後のサケをお持ち帰りいただけます。

◆参加費 1組 2,500円程度

◆場所 県立うきたむ風土記の丘
考古資料館(高畠町)

●県立うきたむ風土記の丘考古資料館
☎0238-52-2585

お知らせ

山形県宝くじ情報

県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、道路や橋、学校、公園の整備など私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは山形県内でお買い求めください。

年末ジャンボ宝くじ 10億円
年末ジャンボミニ 5,000万円
発売期間:11月21日(火)~12月22日(金)

その場で当たりがわかるネット専用くじ!
いつでも買える。すぐ結果でる。
「クイックワン(Quick One)」
宝くじ公式サイトで発売中!

●財政課 ☎023-630-2044

高齢者の交通事故防止推進強化旬間 (11月1日~10日)

日没がさらに早まるこれからの時期は、夕暮れ時から夜間にかけて、特に高

齢者が関係する事故が増加する傾向にあります。夕方4時からは、車も自転車も早めのライト点灯、車のハイビームの積極的な活用、夕方からの外出時は明るい色の衣類と夜光反射材の着用を心がけ、交通事故を防止しましょう。

●消費生活・地域安全課
☎023-630-2460

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」実施月間です

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。児童虐待かもと思ったら、すぐに市町村や児童相談所の窓口に連絡してください。

児童相談所
虐待対応ダイヤル いちはやく
☎189

県では、この期間を中心に、児童虐待の防止や子どもの人権に関心を持ってもらうため、「山形県オレンジリボンキャンペーン」を実施します。詳しくは県ホームページまたは下記へ。

山形県オレンジリボンキャンペーン



●子ども家庭福祉課
☎023-630-2259

令和5年10月14日から 山形県の最低賃金が改定されました

1時間 854円 → 900円

最低賃金以上の賃金が支払われていますか?お確かめください。詳しくは、厚生労働省の最低賃金に関する特設ホームページをご覧ください。

●雇用・産業人材育成課
☎023-630-3117

令和6年度物品及び役務の調達に係る競争入札参加資格審査申請の受付を行います

◆受付期間 令和5年11月1日(水)
~令和6年1月31日(水)
※閉庁日を除く

◆受付場所 会計局会計課(県庁1階)
または各総合支庁出納室(地域振興局は総務課)

◆申請方法 原則郵送
※令和5・6年度の競争入札参加資格者名簿に既に記載されている方は、今回の手続きは不要です。

●会計局会計課
☎023-630-2723

税を考える週間について

税の仕組みや使い道など税に対する理解をより一層深めていただくとともに、税務行政に対する理解や納税意識

の向上を図るため、11月11日から17日までを「税を考える週間」としています。税は福祉や教育などの身近な行政サービスを提供するための大切な財源です。この機会に税の意義や役割を考えてみませんか。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

●税政課 ☎023-630-3347



【お詫びと訂正】

「県民のあゆみ」令和5年9月号の3ページについて、(公財)山形県産業技術振興機構の電話番号に誤りがありました。読者の皆さま、関係の皆さまにお詫びするとともに、下記のとおり訂正いたします。

(誤)023-647-3136



(正)023-647-3163

プレゼントクイズ



山形、東北、そして日本をリードする農林業経営者を育成するために、令和6年4月に開学する「東北農林○○○大学」。さて、○○○には何が入るでしょうか?

正解者の中から抽選で下記賞品(指定はできません)をプレゼント!はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①~③をご入力の上、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jpに送信してください。

メール送信はこちらから▶

(スマートフォンのメールアプリが起動します)



あて先:〒990-8570(住所は不要です)山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」11月号プレゼントクイズ係
締め切り:11月30日(木)(当日消印有効) ※応募いただいた個人情報、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



①等 米の娘餃子【5名様】

(株)大商金山牧場
第3回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」
畜産加工品部門 最優秀賞

②等 雪若丸 2kg【10名様】





どうなってるの!?

きゅうよねざわこうとうこうぎょうかつこうほんかん
旧米沢高等工業学校本館

きぞく やかた たてもの
貴族の館のような建物が米沢に!?

旧米沢高等工業学校本館は、いったいどんな建物なの?

たくさんの人材がここから巣立っただって!
建物の中には、産業の歴史がわかる資料がたくさん。

現在の山形大学工学部の前身である米沢高等工業学校は、1910年に開校し、工業の専門教育を行いました。当時、高等工業学校では全国で7番目の開校であり、上杉鷹山公以来の教育熱心な土地柄と地元の誘致活動が開校につながったそうです。学校の教授で、日本初の人造絹糸を開発した、「帝国人造絹糸(現 帝人)」共同設立者の秦逸三氏や、卒業生で、おもちゃメーカーの「タカラ(現 タカラトミー)」を創業した佐藤安太氏をはじめ、たくさんの教員や卒業生が日本の産業や教育の発展に貢献しました。建物は、ヨーロッパのデザインを取り入れ、中央の玄関とその両脇に立つ塔など左右対称のデザインが印象的です。1973年には国の重要文化財に指定され、現在、建物は記念館として公開されています。各教室には、当時の教材や卒業生の功績、近代文明機器約500点が展示されているほか、階段のように机が並ぶ階段教室は、定期的に大学の授業にも使用されています。



階段教室は今も授業で使われています



旧米沢高等工業学校本館 名誉館長
やまざき よういちろう
山崎 洋一郎 さん

「青春とは人生の或る期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。」本館前庭の青春の詩碑より。皆さん、毎日をワクワクしながら過ごしてください。自分の夢を追いかけて、いつまでも青春を忘れない大人になって、幸せに生ましましょう。本館にぜひ遊びにきてくださいね。



今月は何色? 毎月変わるライトアップ

毎月のテーマに合わせた色で、365日ライトアップを行っているそうです。ライトの色は全部で6色あり、10月にはレインボーに照らされることも。



エジソンの蓄音機が見られる!

展示物の中にはエジソンが発明した100年以上前の蓄音機も。円筒の形をした蝋管という媒体に音が吹き込まれていて、音を鳴らすそうです。



これが世界初のパソコン!

1977年にアメリカのコモドール社が発表した、世界初といわれる画面一体型のパソコン。今のパソコンとの違いを発見してみてください。



とても豪華な会議室

天井の漆喰飾りが美しいこの部屋は、当時の教授たちが使った会議室。現在はコンサートホールとしても利用されているそう。

